

下水道事業評価(令和3年度)

担当課

ポンプ場管理センター

1 事業情報

実施方針	Ⅱ 安全・安心なくらしの実現	施策目標	2 地震に対する防災・減災を推進します	施策	② ポンプ場における耐震化の推進
------	----------------	------	---------------------	----	------------------

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	大規模地震災害時においても下水道の機能を確保するため、下水道施設の耐震化(防災対策)と被害の最小化(減災対策)を組み合わせることにより計画的な地震対策に取り組みます。							
施策	耐震性能の評価・調査診断を行い、耐震性能が不足していると判定されたポンプ場については、耐震補強を進めます。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	被災による影響度が大きい施設を考慮し、豎前橋ポンプ場耐震補強工事の支障物移設等工事、榎木橋中継ポンプ場、丁張橋中継ポンプ場の耐震診断、横曽根中継ポンプ場の耐震補強設計を実施します。							
期間	令和3年4月	～	令和4年3月					
予算額 決算額	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	75,249	37,917	37,332	66,879	36,740	30,139	89%
	工事費	27,872	0	27,872	26,179		26,179	94%
	原材料費	0	0	0	0			
	委託料	47,377	37,917	9,460	40,700	36,740	3,960	86%
	賃借料	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
人件費	5,135			5,135			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	61,874千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	82%		
進捗状況	豎前橋ポンプ場耐震補強工事に伴う電気設備工事、機械設備工事について工期内に終了するよう打合せを行った。榎木橋中継ポンプ場、丁張橋中継ポンプ場の耐震診断委託、横曽根中継ポンプ場は耐震補強設計委託の契約を行い、業務が円滑に進むように協議、指導を行いました。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	豎前橋ポンプ場耐震補強工事、それに伴う電気設備工事、機械設備工事は工期内に竣工しました。榎木橋中継ポンプ場、丁張橋中継ポンプ場の耐震診断、横曽根中継ポンプ場の耐震補強設計も契約期間内に完了しました。			
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた			
事業達成度 C～Eの理由				

5 指標

指標				R1	R2	R3	R4
指標名		単位	目標値				
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位	目標値				
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位	目標値				
算出式・根拠				実績値			

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	総合地震計画の第2期の2年目が終了し、耐震事業が早期に終了するよう加速化を図っており、耐震診断や補強設計を含め、予定している計画目標を確実に施工できるよう適切に準備を行っています。	現状維持で継続